

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2.14・29・48	ボランティアに関して新規の受け入れができていない。	ご利用者様の楽しみを増やす為、新規のボランティア受け入れをすすめる。	知り合いや他の事業所に声をかけてボランティア活動について情報共有を図る。	6ヶ月
2	2・35	地域貢献の視点からすると、備蓄品の量や内容については充分とは言い難い。	ご利用者様分プラス近隣の独居の方が避難して来られても災害時に充分対応可能な5日分以上の物品を備える。	施設内外の整理整頓を進め、備蓄の為のスペースの確保に努めると同時に予算を組んで物品の購入を進める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。